各 位

会 社 名 丸 三 証 券 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 長尾 榮次郎 (コード番号 8613 東証、大証一部) 問合せ先 執行役員財務部長 山崎 昇 T E L 03-3273-4976

#### (訂正) 「平成21年3月期第1四半期決算短信」の一部訂正について

平成20年7月28日に発表いたしました「平成21年3月期第1四半期決算短信」の記載内容につきまして、一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は「平成21年3月期第1四半期決算短信」の該当ページ数の後、**太字**にて<u>下線</u>を付して表示しております。

記

#### 3ページ 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### 【訂正前】

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末より3億47百万円減少しました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は<u>8億86百万円</u>となりました。収入の主な内訳は、貸付金の減少や預り金の増加等によるものであり、支出の主な内訳は、受入保証金の減少やトレーディング商品勘定の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は△1億20百万円となりました。これは有形固定資産等の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は△12億9百万円となりました。これは主に自己株式の取得や 配当金の支払いによるものです。

#### 【訂正後】

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末より3億47百万円減少しました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は <u>9 億 33 百万円</u>となりました。収入の主な内訳は、貸付金の減少や預り金の増加等によるものであり、支出の主な内訳は、受入保証金の減少やトレーディング商品勘定の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は△1億20百万円となりました。これは有形固定資産等の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は△12億9百万円となりました。これは主に自己株式の取得や 配当金の支払いによるものです。

### 8ページ(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

# 【訂正前】

(単位:百万円)

	(単位:百万円)
	当第1四半期連結累計期間
	(自 平成20年4月1日
	至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	313
減価償却費	243
貸倒引当金の増加額	0
退職給付引当金の減少額 (△)	△ 37
賞与引当金の減少額(△)	△ 402
役員賞与引当金の減少額(△)	<u>△</u> 20
金融商品取引責任準備金の減少額(△)	<u> </u>
受取利息及び受取配当金	→ 390
支払利息	63
有形固定資産等の評価減、売却損益	1
投資有価証券の評価損、売却損益	4
顧客分別金信託の増加額(△)	△ 513
貸付金の減少額	1, 999
立替金及び預り金の増減額	896
トレーディング商品の増減額	△ 636
信用取引資産と信用取引負債の増加額	720
一	△ 789
その他	Δ 292
小計	1, 044
利息及び配当金の受取額	453
利息の支払額	△ 71
法人税等の支払額	$\triangle \qquad 540$
	886
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産等の取得による支出	△ 120
行が回た員座寺の 収待による 又山 投資活動によるキャッシュ・フロー	$\begin{array}{c cccc} & \triangle & 120 \\ \hline & \triangle & 120 \end{array}$
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△ 968
自己株式の成特による文田 自己株式の売却による収入	1
配当金の支払額	
財務活動によるキャッシュ・フロー	
現金及び現金同等物に係る換算差額	95
現金及び現金同等物に係る換算左領   現金及び現金同等物の減少額 (△)	$\triangle 347$
現金及び現金同等物の減少額(△) 現金及び現金同等物の期首残高	6, 976
現金及び現金同等物の期間疾間現金及び現金同等物の四半期末残高	
	6, 628

## 【訂正後】

(単位:百万円)

	(単位:自力円)
	当第1四半期連結累計期間
	(自 平成20年4月1日
	至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	313
減価償却費	243
貸倒引当金の増加額	0
退職給付引当金の減少額(△)	$\triangle$ 37
賞与引当金の減少額 (△)	△ 402
役員賞与引当金の減少額(△)	△ 20
金融商品取引責任準備金の減少額(△)	△ 114
受取利息及び受取配当金	△ 390
支払利息	63
有形固定資産等の評価減、売却損益	1
投資有価証券の評価損、売却損益	4
顧客分別金信託の増加額(△)	△ 513
貸付金の減少額	1, 999
立替金及び預り金の増減額	896
トレーディング商品の増減額	△ 636
信用取引資産と信用取引負債の増加額	720
受入保証金の減少額 (△)	△ 789
その他	<u>△ 245</u>
小計	1, 092
利息及び配当金の受取額	453
利息の支払額	△ 71
法人税等の支払額	△ 540 933
営業活動によるキャッシュ・フロー	933
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産等の取得による支出	△ 120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 120
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△ 968
自己株式の売却による収入	1
配当金の支払額	△ 241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,209
現金及び現金同等物に係る換算差額	47
現金及び現金同等物の減少額 (△)	$\triangle$ 347
現金及び現金同等物の期首残高	6, 976
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,628
	1 -,

以 上